

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）

[illegible]

カテ ゴリ	非該 当	チェック項目	取組 レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	・【予定】ISO14001及びエコアクション21の2023年度取得へ向け、社内整備をし、様々な環境問題に取り組む。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	・自社HP等で様々な環境問題への取組み情報を公開している。 ・クライアントに対しても、環境問題への取組の重要性と今求められているサステナブル経営を推進している。												12.6					
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	・自社HPにて再生可能エネルギーへの様々な取組状況を発信し、それがもたらす環境への好循環を伝えている。 ・クライアントに対しても太陽光発電システムや社内環境の改善を促進している。							7.2						13				
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	・社内設備や営業活動において、いかなる非合法材の使用を禁止し、確認を行っている。												12.2	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	・就業規則にて汚職・贈収賄を禁止し、社内規範を整備している。																16 16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	・不正競争行為を含む行動規範の整備を行っている。 ・クライアントへの、新入社員研修において、コンプライアンスや不正競争防止法の研修を実施している。																16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	・社内で発生する温室効果ガスの算出方法など、クライアントへの提案資料などの知的財産を保護・管理している。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	・顧客情報を適切に管理し、データ保護規制を踏まえた対応をおこなっている。 ・「個人情報に対する基本方針」を定め、体制を整備している。 ・クライアントへも「個人情報保護」の重要性を提言し、社内規則への追加と公表を促している。																16	
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	・社内外で使用するあらゆる備品において、いかなる紛争鉱物も使用していない。 ・紛争鉱物と関わる可能性がある業種のクライアントに対しては、その内容を説明し、知識の共有を図る																16	
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	・あらゆる取引先や協力業者に対して、情報共有を行いリスク管理を行っている。 ・クライアントへもリスクマネジメントの一環として、サプライチェーン管理を促進している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	・サービスを提供するにあたり、あらゆる想定されるリスクの洗い出しと対策を実施している。			3.9									12.4					
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	・クライアントの持続可能な経営のために、SDGsへの取組を推進し、課題の抽出と解決へのサポートを行っており、そのためのあらゆる仕組みを構築している。 ・製造業のクライアントへは、品質保証やクレーム対応などの確認や、必要であれば完全策を提案している。									9								
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	・提案するサービスはそのすべてが環境に配慮している。 ・クライアントへは再生可能エネルギー（太陽光など）の提案も含め、その導入のためのトータルサポートを行っている。						6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	・社内で発生している温室効果ガスの排出量を測定し、それを減らす提案をしている。 ・クライアントの抱えるCSRの観点からの課題を抽出し、解決に向けた取組をサポートしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
32	地域貢献・社会貢献	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・ 地域との対話やボランティア活動を通して、地方創生の重要性を自社HPで発信している。 【予定】クライアントがその地域に与える影響を把握し、改善すべき点があればそれを提案の中に盛り込んでいく。				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・ 地域のボランティア活動に積極的に参加している。特に地域の子供たちへの防災活動(交通安全等)を中心に活動している。				4							11			14	15		17
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・ 職場、プライベート問わず地産地消を意識した消費とエシカル消費を行っている。 ・ 自社HPにて地域資源を紹介し、積極利用を促している。								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・ 経営理念を明文化している。 ・ 経営者が理念を持ち、経営理念と経営目標を毎日の朝礼で唱えている。								8	9								17
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・ コンプライアンスの重要性を社内外に発信している。 ・ クライアントに対しても、まず初めに現代におけるコンプライアンスの重要性を意識してもらうための提案をしている。																16	
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・ 企業活動そのものが、CSRを意識し、SDGsを推進する活動で、社内でもその情報と企業理念を共有している。																16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・ 様々なステークホルダーとの対話を行い、自社ができる可能な限りの取組みを行っている。 ・ クライアントのステークホルダーとも対話し、課題と解決へのサポートを行っている。																16	17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・ リスク調査を行い、管理と対策を行っている。 ・ クライアントへのリスクマネージメントの重要性と必要なリスク管理を提案し、その解決を促している。																16	
40		【社会的責任】 ・ C S R（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・ 企業活動そのものがCSRを追求しており、自社HPにおいても活動の紹介等を発信している。 ・ クライアントへもCSRへの取組みとその発信についてサポートしている。																16	
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・ 【予定】BCPを策定し、定期的な訓練を実施していく。									9		11		13 13.1			16	
42		【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・ 【予定】社員の育成や研修を通して、適切な人材発掘を行う。								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
・ SDGs達成に向け【産官学民金】の連携がよりスムーズになるような取組を行う（チャレンジ）	・ 地域の学校などにクライアントであるSDGsに取組む地元企業を紹介し、社会学習の一環としての勉強会を提案している。 ・ 県外の「SDGs未来都市」の取組みや「ジャパンSDGsアワード」受賞企業の取組みを自社HPで紹介、発信している。				4				8	9	10.4	11		13.3				17

【記載留意事項】 ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。） ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。 ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 （※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林C02吸収評価認証制度、長野県県産材C02固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）
--